

第89号

酪農

とちぎ



6月29日 第15回通常総会、乳質共励会表彰より

- 1 ページ 表紙
- 2 ページ 第15回通常総会
- 3 ページ 第14回乳質共励会
- 4～5 ページ 東西南北（各支所）
- 5 ページ 北米粗飼料検品報告
- 6 ページ 部課だより（業務部）
- 7 ページ ” （生乳販売課）
- 8 ページ 理事会だより、平成28年度支所事業
市場成績

「キャラクター^{まみ}笑味ちゃん」



みんなのよい食プロジェクト



第15回通常総会開催

6月29日、高根沢町民ホールにおいて栃木県農政部畜産振興課神辺課長を来賓に迎え第15回通常総会が開催されました。

定刻に書面議決を含め定足数を満たし、臼井副組合長が開会宣言した後、坂主組合長より、安全・安心な良質乳生産に尽力頂き、平成27年度の事業活動においては、緊急酪農生産基盤対策金等を期中



坂主組合長挨拶

に支払の上、本日報告する結果を収める事が出来た事は、組合員皆様の協同活動の成果であると敬意と感謝の言葉が述べられました。

また、平成28年度は、第4期中期構想2年目となり、なお一層の乳生産を継続し酪農生産基盤の確立に向け、組合員の皆様と共に一体感を持ち組合運営に取り組む所存であると挨拶をしました。



畜産振興課神辺課長



議長団
(左) 羽田 栄 氏 (右) 杉本茂雄 氏

議長団には杉本茂雄氏(那須塩原市)羽田栄氏(矢板市)の両名が選任され、円滑に議事を進行して頂き全議案とも原案通り可決承認されました。

議事終了後、臼井副組合長の閉会宣言により通常総会を終了しました。



採決風景

当日の出席状況

組合員数	571名
本人・代理人出席数	152名
書面議決	370名

主な質疑・意見要望事項

- ① 「100年先を見据え、多くの組合員が遺る構想をねってほしい。」要望
- ② 資本造成方針について
- ③ 酪農生産基盤確保・強化緊急支援事業について



第14回乳質共励会表彰者名簿

平成28年 6月29日

第14回乳質共励会表彰

通常総会に先立ち、乳質共励会の表彰が行われました。受賞された方々には、敬意を表しお祝い申し上げます。



表彰区分	支所名	組 合 員 名	連続賞	組合外表彰	
最優秀賞	宇都宮支所	山 本 修	5年連続	知 事 賞	
	〃	駒 場 久		知 事 賞	
優 秀 賞	那須高原支所	小 針 結 城	2年連続	農政部長賞	
	〃	要 田 康 久		農政部長賞	
	〃	(株)桃井牧場			
	〃	高 久 秀 明			
	県南支所	町 井 幸 衛			
	〃	柳 吉 成			
	〃	菱 沼 三千子			
	那須高原支所	太 田 賢 治			
	〃	高 柳 智 紀		2年連続	
	宇都宮支所	小 林 幸 雄			
優 良 賞	那須高原支所	皆 川 悦 郎			
	〃	菊 池 浩			
	〃	大 関 一 男			
	宇都宮支所	植 木 靖			
	那須高原支所	猪 瀬 良 一			
	宇都宮支所	大 野 雅 美			
	〃	小野田 耕 吉			
	〃	大 柿 彰 吾			
	那須高原支所	根 本 勝 浩			
	〃	田 代 和 一			
	〃	室 井 元			
	〃	前 田 宏 幸			
	〃	仲 間 健 栄			
	〃	摩 庭 達 彦			
	〃	森 義 一			
	宇都宮支所	田 中 和 雄			
	県南支所	大 木 宏 泰			
	〃	加 藤 俊 雄			
	那須高原支所	斎 藤 実			
	〃	人 見 浩 美			
〃	森 弘 一				

以上、33名の方々が第14回乳質共励会において特に優秀な成績を収められました。
※敬称略



最優秀賞・知事賞
駒場 久 氏



最優秀賞・知事賞
山本 修 氏 (代理：山本 訓 氏)



那須高原支所

「永山優子氏、摩庭正・令子夫妻

合同祝賀会」開催

那須地域酪農組合（南條弘充組合長）主催による永山優子氏（那須町千振）、摩庭正・令子夫妻（那須町柏台）合同祝賀会が6月21日、那須町内のウェディングスペース「ジュピア」において、那須地域酪農組合員及び関係機関から総勢70名が参加して盛大に開催されました。



那須地域酪農組合の皆様と

永山氏におかれましては、平成27年度大日本農会農事功績者表彰緑白綬有功章を受章、摩庭夫妻におかれましては第45回日本農業賞優秀賞を受賞されました。

祝賀会は南條組合長の主催者挨拶にはじまり、那須町長代理として大沼和彦農林振興課長、坂主正代表理事組合長が祝辞を述べられました。小野崎敦夫那須農業振興事務所経営普及部長から功績の披露が行われ、続いて記念品・花束が贈られました。

永山、摩庭両氏から「今回の受賞はご臨席いただいた皆様をはじめとする多くの方々のご教示の賜物であり感謝申し上げます。受賞に恥じぬよう今後とも尽力して参ります。」とご挨拶がありました。那須野農協菊地専務の乾杯の発声のもと祝宴となり、終始和やかなムードの中、閉会の時間となり、那須町農業委員会今耕一会長の音頭により万歳三唱が行われ、閉会となりました。

永山氏、摩庭夫妻の益々のご活躍をご祈念いたします。

宇都宮支所

女性会3支部で研修会を開催

支所管内女性会の各支部事業として、それぞれ研修会を開催しましたので、ご紹介致します。

まず、女性会塩谷支部（仲山美知子支部長）では、5月20日に8名参加のもと、千葉県八千代市の京成バラ園を見学して参りました。当日は天候にも恵まれ、園内も多品種のバラが見事に開花し、「優雅・可憐・気品の高さ」を全員が堪能していました。同時に、美しいものを見ることで、更なる心の洗練になったことと思います。



女性会塩谷支部：京成バラ園にて

次に、女性会那須南支部（興野礼子支部長）では、6月10日に那須烏山市保健センターに於いて、乳製品を使った料理講習会が開催されました。当事業は那須烏山市に協力を頂き、一般の方へも周知しており、当日は支部員12名と一般19名が参加のもと、和気あいな

いに行われました。講師には森永乳業㈱「MSキッチン」3名により行われ、メニューは次の通りです。

- ・ツナチーズとハムチーズのおにぎらず
- ・具だくさんあっさりミルクスープ
- ・ヨーグルトとマミーのゼリー

この料理講習会は毎年開催し、一般の方々にも大好評です。今後、引き続き牛乳理解醸成に繋がるよう、継続実施していきたいと考えています。



女性会那須南支部：料理講習会にて

続いて、女性会宇河今市支部（菱沼聖子支部長）では、6月21日（22日に8名参加のもと、仙台・松島方面への研修を行いました。5年ぶりの一泊研修ということで、支部員間の交流を更に深められたと共に、キリンビール工場見学等を通し、見聞を広められました。また、宿泊は秋保温泉で、身も心も十分に



女性会宇河今市支部：仙台・松島方面にて

温まったことと推察致します。

最後に、忙しい時期の中ではありますが、各支部員が研修会に参加出来たことは、家族の協力と理解があったからであると感謝し、参加者は明日への活力の源になったことと思います。

県南支所

支所全体研修会を開催

7月19日、支所活動推進協議会（根本壽一会長）主催による研修会を県南支所にて開催し、31名が参加しました。今回の研修は、埼玉県酪農家・亀田康好さんを講師に招き、「快適性を追求した乳牛改良」と題して講演をいただきました。亀田さんは、これまでに生涯乳量10万キロの牛を9頭輩出しています。牛を大事にすること、長く



講師 亀田康好氏／研修会風景

飼うことが大切であり、そのために健康で質の良い乳房の改良に取り組んできました。また、早くからニューヨークタイストールや厚手のゴムマットを導入し、牛の快適性を追求してきました。このように生涯生産性を向上させることが、酪農の儲かる秘訣であると仰っ

北米粗飼料検品報告

(6/19～6/24)

県南支所

*アルファルファ

今年度は春先温暖な気候であったため、コロンビアベースン南部では例年に比べ2週間ほど早い4月下旬から刈取りが始まりました。刈取り当初は良い天気が続いていましたが、5月中旬より降雨に見舞われ被害が発生しました。渡米前の情報ではワシントン州全体を通して1番刈の60%程度が雨当たりとなっていたことでしたが、実際には80%程度が被害を受けたようです。そのような中ではあります、雨当たりのないプレミアム品を多数検品することができました。しかし、カビなどのリスクを

ていました。

また、就農当初より幼稚園などに牛を連れて行き、酪農の理解醸成に取り組んできました。最近では「わくわくモーモースクール」という出前授業を通じて、幼稚園児や小学生だけでなく、広く一般の人にも酪農を理解してもらう活動

購買係長 会沢 健作

避けるため、天候を優先させベリーング作業を行っており、全体的にドライなものが多く見受けられました。このような背景には、形状を気にせず成分値が高ければ購入する中国の影響が大きく、リスクを負ってまでウェットに仕上げる必要がないためです。また、今年度の作柄は、温暖な気候の影響からか、茎サイズは中太の物が多く、ワシントン産らしい太めの物は少ない状況です。ニュークroppの価格動向です

が、米国の酪農情勢は依然低調であるため、現地価格は昨年産と比

を続けています。このように地道に酪農に対する理解を求めることが、長い目で見れば自分たちの経営を守ることにつながると思われれます。

亀田さんの講演に続き、大正堂鶴見氏より、牛乳房炎用ワクチン「スタートバック」について情報提供して頂きました。



コロンビアベースン、ルーサン圃場

*チモシー

コロンビアベースン南部で5月下旬より刈取りが始まり順調に進んでいましたが、6月に入り天候が不安定となり、雨当たりの被害が発生している模様です。ニュークroppについては、作柄確定次第お知らせいたします。

柄確定次第お知らせいたします。



部課だより

業務部

酪農とちぎ青年部

ソフトボール大会開催

7月7日、にしなすの運動公園において、青年部（山本訓部長）主催ソフトボール大会が開催されました。各支部より10チーム約110名が参加し、大会は盛大に行われました。

当日は梅雨空も消え去り、夏日差しの眩しい、絶好のソフトボール日和となりました。グラウンドは応援の声や歓声に包まれ、試合は大いに盛り上がり、怪我をする部員もなく、健康的に相互の親睦を深めることが出来ました。

試合は3ブロックにより行われ、塩原・西那須野チーム、黒磯Bチーム、大田原チームが優勝されました。試合結果は下表の通りです。部員や応援の皆様、大変お疲れ様でした。

平成28年度 青年部本部ソフトボール 大会結果

開催場所：那須塩原市 にしなすの運動公園



ブロック	優勝	準優勝	第3位	第4位
Aブロック	塩原 西那須野	芳賀 河内南部 下都賀	黒磯A	
Bブロック	黒磯B	那須A	那須南	
Cブロック	大田原	黒磯C	宇河 今市 塩谷	那須B

農業高校に

オークション益金を贈呈

4月2日に行われた第15回酪農まつりにおいて、初の試みとして、優良な遺伝子を、組合員から組合員へ広げるという目的で、「乳用種受精卵オークション」を行いました。その益金4万2400円を、県内農業高校の中で、乳牛を飼養している那須拓陽高校、鹿沼南高校、真岡北陵高校の3校に贈呈いたしました。

6月13日に臼井副組合長が、3校の代表である那須拓陽高校を訪問し、相沢校長先生に贈呈をいたしました。

この3校からは、多くの後継者が輩出されていることは皆さんもご存じの通りです。更に最近では、非農家の出身の生徒さんも増えてきており、これからの酪農を支える重要な存在となっております。また、毎年栃木県酪農発表大会では、各校から意見発表をしていたり、各種共進会では牛の出品にとどまらず、裏方の



那須拓陽高校、相沢先生と臼井副組合長

仕事も積極的に手伝っていただいている、なくてはならない存在となっております。このような経緯から、少しでも学校教育に貢献できないかとオークションの益金を贈呈することになりました。

「有効にお使いください。」と、副組合長が申し上げましたところ、「大切に使用させていただきます。」との言葉を相沢校長先生からいただきました。



生乳販売課

平成28年6月度の組合生乳生産量は、昨年同月乳量と比較し99・6%（1万9662t）と、2ヶ月連続し前年を下回る生産です。各支所の受入乳量は、那須高原支所は1万2897t（前年比100・7%）、宇都宮支所2506t（前年比95・5%）、県南支所4259t（前年比98・6%）となり、宇都宮支所・県南支所の生産量が前年を下回る状況です。出荷者数は、前年同月より16戸減の451戸（内、学校は2校）でした。

6月度迄の平均乳質は、脂肪率は2月より前年を上回る状況が続き、無脂固形分率は6月に若干下回り、細胞数は前年を下回る成績となりました。尚、6月の不合格件数は83件で、体細胞数の不合格件数が30件減少し、2ヶ月連続で前年を下回る状況です。

関東生乳販連の6月総受託乳量は、9万2099tとなり、前年比98・1%、マイナス1779t 3月より4ヶ月連続し前年を下回る状況です。

また、用途別の販売数量は、生乳生産量が約2%前年を下回る状況もあり、飲用向け前年比99・1%と2ヶ月連続で前年を下回り、

加工向けは92・5%と、大きく前年を下回る実績でした。

6月の全国の生産量は、北海道が前年比102・2%と20ヶ月連続し前年同月を上回る状況でしたが、都府県は前年同月比98・1%と、9ヶ月連続して前年割れが続いています。

尚、平成28年6月の生産量・乳質、関東生乳販連の用途別販売数量は別表のとおりとなっております。

関東生乳販連用途別販売数量

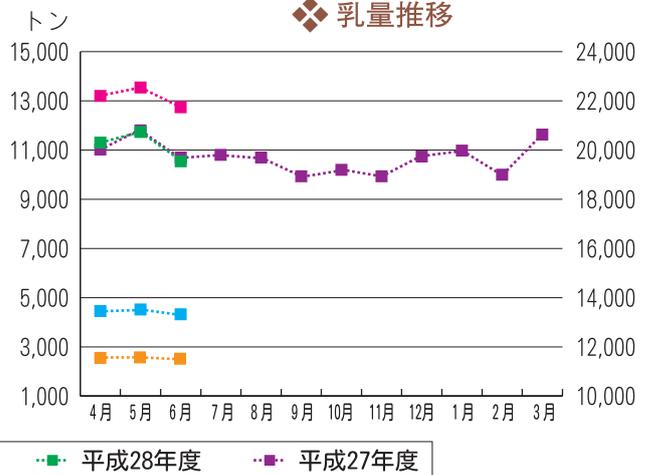
(単位：kg・%)

用途	6月実績	前年実績	前年比	累計実績	前年同期実績	前年比
飲用牛乳向け	73,000,179	73,683,012	99.1	217,087,495	218,240,055	99.5
(うち学校向け)	13,859,759	13,906,467	99.7	35,154,648	35,470,881	99.1
はっ酵乳向け	12,962,346	13,298,809	97.5	39,415,081	39,693,028	99.3
特定乳製品向け(加工)	4,684,799	5,066,758	92.5	26,067,879	26,872,956	97.0
(うち委託加工向け)	0	0	-	0	0	-
生クリーム向け	1,395,176	1,768,674	78.9	4,782,667	5,531,980	86.5
チーズ向け	56,076	60,668	92.4	182,912	189,521	96.5
全乳哺育向け	0	0	-	0	0	-
総受託乳量	92,098,576	93,877,921	98.1	287,536,034	290,527,540	99.0
加工比率	5.09	5.40	-	9.07	9.25	-

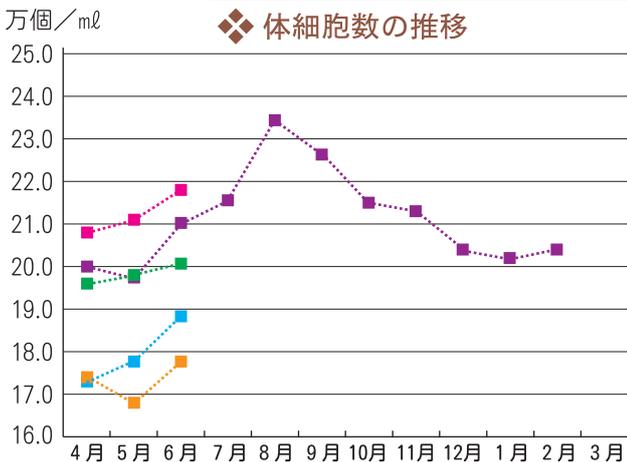
◆ 脂肪率の推移



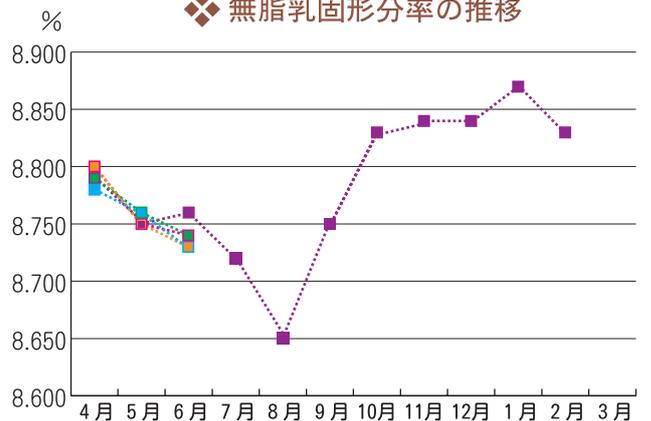
◆ 乳量推移



◆ 体細胞数の推移



◆ 無脂乳固形分率の推移



理事会だより

5月度理事会（5月30日）

報告事項

- (一) 業務経過報告について
- (二) 組合資金貸付について
- (三) 組合プール乳価について
- (四) 東京電力原発事故農畜産物損害賠償について
- (五) 関東生乳販連情報について

協議事項

- (一) 平成27年度事業実績について
- (二) 第15年度決算に伴う剰余金処分（案）について
- (三) 平成27年度乳質共励会表彰について
- (四) 4月度事業実績について
- (五) 目的積立金の取り崩しについて
- (六) 特別管理未収金の適正化に向けた対応及び関連規程の整備について
- (七) 外部団体等の役員改選について
- (八) 組合と理事との契約について

協議事項

- (一) リース事業規程の制定について
- (二) 固定資産取得計画の変更について
- (三) 役員賠償責任保険の更新について

6月度臨時理事会（6月8日）

6月度理事会（7月1日）

報告事項

- (一) 業務経過報告について
- (二) 組合資金貸付について
- (三) 組合プール乳価について
- (四) 東京電力原発事故農畜産物損害賠償について
- (五) 関東生乳販連情報について

協議事項

- (一) 5月度事業実績について
- (二) 平成27年度決算監査報告に対する回答（案）について
- (三) 平成28年度酪農生産基盤強化事業及び畜産・酪農生産力強化対策事業の対応について
- (四) 固定資産の取得について
- (五) 栃木県畜産農業協同組合連合会の役員候補者の推薦について
- (六) 夏季手当の支給について
- (七) 理事報酬の配分について

《平成28年度支所事業》

各支所において、支所活動推進協議会が開催され以下の事業が決定いたしました。

【那須高原支所】

- 6月14日 花の苗配布
- 8月4日 第14回那須高原野外パーティー

- 那須町共同利用模範牧場にて開催バーベキュー、お楽しみ抽選会等
- 12月 全体研修会（講演会）

- 2月 ボウリング大会
- ※全体研修会、ボウリング大会についての日程等詳細については、後日お知らせいたします。

【宇都宮支所】

- 8月3日 支所全体交流会
- 支所前広場にて開催バーベキュー、お楽しみ抽選会等
- 10月 役員会開催
- 10月～11月 花の苗配布
- 11月 酪農セミナー
- 内容「青色申告関係について」

【県南支所】

- 7月19日 全体研修会実施
- 講演内容「快適性を追求した乳牛改良について」講師 埼玉県坂戸市酪農家 亀田 康好氏
- 11月 花の苗配布
- 12月 支所全体交流会
- 支所広場にて開催バーベキュー、お楽しみ抽選会等
- 税務申告学習会

組合員の根本壽一氏（ソリマチ農業ソフト認定アドバイザー）と石川明氏の両名が、記帳指導及び青色申告決算書の作成指導を年度内に随時行います。また、三月上旬、組合顧問税理士による確定申告相談会も実施予定です。



6月度 ホクレン初妊牛市場成績（単位：千円（税込））

市場名	開催日	出場頭数	成立頭数	取引率（%）	平均価格	（そのうちET牛）		
						出場頭数	成立頭数	平均価格
北見	6月6日	307	236	76.9%	649	4	2	674
十勝	6月7日	568	468	82.4%	720	92	79	909
釧路	6月8日	204	150	73.5%	673	0	0	0
根室	6月9日	376	310	82.4%	702	43	37	874
豊富	6月16日	290	208	71.7%	650	7	6	858
合計		1,745	1,372	78.6%	679	146	124	829
前月		2,124	1,491	70.2%	684	148	124	875
前年同月		1,785	1,298	72.7%	557	145	104	703

初妊牛の今後の動向は、10～11月分娩予定の牛が中心になります。夏分娩が終了し秋分娩が主体となる事や、道内の引き合いの強さに加えて都府県の需要が上昇する事などにより、初妊牛価格は横ばいから強含みで推移するものと思われます。導入を希望される方は分娩腹の条件・価格等に十分余裕を持ってのお申し込みをお願いします。

6月度 県内家畜市場成績（単位：円（税込））

市場名	種別	出場頭数	成立頭数	平均体重	最高	最低	平均	前回比
（6/30）	F1雄	143	142	63	409,320	199,800	333,507	2,956
	F1雌	132	132	57	341,280	100,440	261,720	▲1,208
館林	ホルス雄	0	0	0	0	0	0	0
	F1雄	14	14	98	414,720	255,960	364,037	▲14,408
	F1雌	5	5	94	353,160	316,440	325,296	45,576

今回の初生牛の取引価格は前回から比較し、那須市場では小幅な値動きで推移し、館林市場ではF1雄が強含みで推移しています。那須市場においては、4月同時期の平均価格と比較すると全種別で15～45千円の平均価格上昇が見られます。素牛相場や枝肉相場等の動向で価格も影響を受けますが、今後も値上がり基調が続く強含みで推移していくものと思われます。

